

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2005-7139(P2005-7139A)
【公開日】平成17年1月13日(2005.1.13)
【年通号数】公開・登録公報2005-002
【出願番号】特願2003-371439(P2003-371439)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月26日(2006.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う入賞抽選手段を備える遊技機において、

前記入賞抽選手段は、

予め定められた信号の監視処理を行い、

前記監視処理において所定の要因が発生したかどうか判定処理を行い、

前記判定処理において前記要因が発生したと判定されたとき不規則な時間を選定する不規則時間選定処理を行い、

前記不規則な時間に応じて前記所定の信号に関する処理を遅延させる遅延処理を行い、

遅延された信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定処理を行う、ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技開始に係る信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技開始に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか判定し、

前記入賞判定処理において、開始された当該遊技について前記入賞判定の結果を反映させることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技停止に係る信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技停止に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか判定し、

前記入賞判定処理において得られた結果を、次回の遊技について反映させることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項4】

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技停止に係る信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技停止に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか

判定し、

前記不規則時間選定処理において得られた前記不規則な時間を次回の遊技へ持ち越すために記憶し、

前記遅延処理において、新たな遊技が開始されたとき記憶された不規則な時間を読み出し、前記不規則な時間に応じて処理を遅延させ、

前記入賞判定処理において、開始された新たな遊技について前記入賞判定の結果を反映させることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 5】

前記監視処理において、監視対象の信号として複数の信号が予め用意され、これらのうちの少なくともひとつが遊技ごとに選択されることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 6】

監視対象の前記複数の信号は、少なくとも遊技開始に係る信号を含み、

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技開始に係る前記信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技開始に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか判定し、

前記入賞判定処理において、開始された当該遊技について前記入賞判定の結果を反映させることを特徴とする請求項 5 記載の遊技機。

【請求項 7】

監視対象の前記複数の信号は、少なくとも遊技停止に係る信号を含み、

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技停止に係る前記信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技停止に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか判定し、

前記入賞判定処理において得られた結果を、次回の遊技について反映させることを特徴とする請求項 5 記載の遊技機。

【請求項 8】

監視対象の前記複数の信号は、少なくとも遊技停止に係る信号を含み、

前記入賞抽選手段は、

前記監視処理において遊技停止に係る前記信号を監視し、

前記判定処理において前記遊技停止に係る信号に基づき所定の要因が発生したかどうか判定し、

前記不規則時間選定処理において得られた前記不規則な時間を次回の遊技へ持ち越すために記憶し、

前記遅延処理において、新たな遊技が開始されたとき記憶された不規則な時間を読み出し、前記不規則な時間に応じて処理を遅延させ、

前記入賞判定処理において、開始された新たな遊技について前記入賞判定の結果を反映させることを特徴とする請求項 5 記載の遊技機。

【請求項 9】

前記遊技機が、回転位置を検出するためのインデックス部材を含む回転リールと、前記回転リールの回転を開始させるためのスタートスイッチと、前記回転リールを駆動するリール駆動部と、前記回転リールの回転位置を検出するリール位置検出部とを備え、前記不規則時間選定処理において、前記スタートスイッチの押下検出から、前記リール位置検出部による前記インデックス部材の検出までの時間を前記不規則な時間として選定することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 8 いずれかに記載の遊技機。

【請求項 10】

前記不規則時間選定処理において、ひとつ又は複数の値を抽出し、当該値を乱数の種として乱数を発生させ、前記乱数に基づき前記不規則な時間を選定することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 8 いずれかに記載の遊技機。

【請求項 11】

前記入賞抽選手段は、入賞抽選用の乱数を発生する乱数発生器と、前記乱数発生器が発生する乱数を前記遅延された信号に基づき抽出する乱数抽出器と、抽選に係る数値と入賞の対応関係を予め格納する入賞判定テーブルと、前記入賞判定テーブルを参照して前記乱数抽出器により抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する判定部とを備えることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 10 いずれかに記載の遊技機。

【請求項 1 2】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う方法であって、
予め定められた信号を監視して所定の要因が発生したかどうか判定する第 1 ステップと

、
前記要因が発生したときに抽選を行って不規則な時間を選定する第 2 ステップと、
前記不規則な時間に応じて前記所定の信号に関する処理を遅延させる第 3 ステップと、
遅延後に出力された信号に基づき乱数を抽出する第 4 ステップと、
予め用意された入賞判定テーブルを参照して前記第 4 ステップで抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する第 5 ステップと、を備える遊技機の入賞判定方法。

【請求項 1 3】

監視対象の信号として複数の信号を用意するステップと、
遊技ごとに前記複数の信号のうち少なくともひとつを監視対象の信号として選択するステップとを備えることを特徴とする請求項 1 2 記載の遊技機の入賞判定方法。

【請求項 1 4】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

予め定められた信号を監視して所定の要因が発生したかどうか判定する第 1 ステップと

、
前記要因が発生したときに抽選を行って不規則な時間を選定する第 2 ステップと、
前記不規則な時間に応じて前記所定の信号に関する処理を遅延させる第 3 ステップと、
遅延後に出力された信号に基づき乱数を抽出する第 4 ステップと、
予め用意された入賞判定テーブルを参照して前記第 4 ステップで抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する第 5 ステップと、をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。